

2018 年度共通教育科目 FD 活動方針・活動計画

共通教育委員会委員長

佐々木克巳

標記の活動方針・活動計画(外国語科目、英語展開科目を除く)を、科目群毎に述べる。

●宗教科目 (宗教教育委員会)

■「宗教科目担当者懇談会」の開催

宗教科目の質的向上を目指し、担当者間の情報・意見交換の場とするべく、昨年度に引き続き本年度も宗教科目担当者懇談会を開催する予定である。

■「宗教論受講生対象講演会について」

2018 年度については、学長による講演会を各クォーター1 回ずつ、計 4 回開催する予定である。

2018 年度 予定

【Q1】 2018 年 5 月 23 日 (水) 13:30~15:00 (フラッテンホール)

【Q2】 2018 年 6 月 13 日 (水) 13:30~15:00 (G30 教室)

【Q3】 2018 年 10 月 3 日 (水) 13:30~15:00 (フラッテンホール)

【Q4】 2018 年 12 月 12 日 (水) 13:30~15:50 (フラッテンホール)

2017 年 2 月 21 日に開催された「宗教科目担当者懇談会」での意見交換を踏まえ、今後とも継続して意見交換・情報共有をしていく。

●体育科目、スポーツ科目 (体育教育センター)

体育教育センター内の組織である体育科目運営会議を中心に、合理的配慮を必要とする学生を含め、基礎体育 A・B およびスポーツ科目を履修する全ての学生に対する教育内容の充実と FD 活動を図っていく。

●情報倫理、情報科目 (情報センター)

2017 年度より全学部全学科の 1 年次生必修科目として「情報倫理」を開講しており、2018 年度が 2 年目である。「情報倫理」は「多様なメディアを高度に利用して行う授業」であり、e-learning と対面授業を交互に実施する反転授業の形態をとる。受講生は e-learning により基本的な知識を習得したうえで対面授業に臨み、グループディスカッションや発表等を行うことで知識を定着させ理解を深める。2017 年度に実施した授業の経験と得られた知見を担当教員の間で共有し、授業を進めるうえでの工夫の共有を図りながら進める。各クラスには授業補助として学生 TA を 1 名ずつ配置し、グループディスカッションの活性化や発表準備の補助に当てる。2017 年度から継続して担当する学生 TA を中心に学生 TA としての経

験を共有する。クォーター終了後には、担当教員間、学生 TA 間の情報共有を促進する目的でフィードバックミーティングを実施し、授業内容あるいは授業の実施方法の更なる改善に役立てる予定である。

●「人間の尊厳」科目（人間の尊厳科目委員会）

ひきつづき科目担当者懇談会を企画し、授業実践とカリキュラムに関する情報交換や議論を行なう計画である。

●基盤・学際科目（基盤・学際科目委員会）

2018 年度も、基盤・学際科目委員会として『2019 年度基盤・学際科目案内』を作成することを通して、各コーディネーターが基盤・学際科目の全体像を明確に捉えることや、コーディネーターと各担当教員、また、コーディネータ同士を結ぶことにつなげたい。

●キャリア科目（キャリアサポート委員会）

科目担当者とキャリア支援室およびキャリアサポート委員会の教職員が連携を図り、必要に応じた情報交換を通じて、キャリア科目の一層の充実・改善に努める予定である。

●海外研修科目（国際センター）

2018 年度も国際センターが企画する SD 研修会に、科目担当者が参加する予定である。科目担当者と国際センター教職員が情報交換、協議を行い、海外研修科目の充実と改善を図る。